

令和7年度支部総会開催される

学祖 田中芳男の記念碑建立募金の実施を決定

令和7年9月7日、松本市「ホテルモンターニュ松本」において、校友 28 名(うち女性4名)が出席し、令和7年度支部総会が開催されました。

総会では、校友会本部から小野甲二副会長、大学から醸造科学科 前橋健二教授を来賓にお迎えし、校友会活動や、大学の近況などを御説明いただきました。

その後、浦野邦衛氏(S56・農学)を議長に選出し審議に入り、下記の第1号議案から第4号議案までが原案どおり承認されました。



承認された第3号議案の令和7年度事業計画では、榎本武揚、横井時敬とともに母校東京農大の3学祖の1人である飯田市出身の田中芳男の没後110年に合わせ、生誕之地の記念碑を建立するための募金を行うことが決定されました。

第5号議案の「役員の選任」については、伊澤宏爾支部長以下7名の役員が全員再任されました。

総会終了後、校友の長野県農政部農地整備課長の小松俊一氏（H4・工学）から「長野県農業の未来を築く農業農村整備事業」の演題で、農地整備事業が果たしてきた役割や、今後の方向性等についての御講演をいただきました。

懇親会では、年長の深谷登さん(S40・経済)の乾杯の後、来賓を囲んで和やかな雰囲気の中、時を忘れて学生時代の昔話や近況について語り合い、塩川一則さん(H5・農工)の元気あふれるエールで学歌を斉唱し、来年の再開を期して閉会しました。

記

<議案>

第1号議案 令和6年度事業報告について

第2号議案 令和6年度収支決算報告について

第3号議案 令和7年度事業計画(案)について

第4号議案 令和7年度収支予算(案)について

第5号議案 支部役員の選任について